



FUJI WOMEN'S UNIVERSITY

No.72

Jul.20, 2021

藤女子大学
広報

藤



2020年度学位記授与式、2021年度入学式が無事に挙行されました

CONTENTS

- 巻頭言～大学が果たすべき地域社会への貢献／2
- 【企画】2025年に迎える藤学園100周年に向けて
第1回 地域とつながる藤～社会貢献を推進します～／3
- 新入生へのエール／4
- 【特集】大学生活を支える／8
- 学生へのご支援ありがとうございます／12
- 藤づる～繋がり～／13
- 私のカレッジライフ／14

※本誌の掲載内容は6月末時点のものです。
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、状況に応じて適切な開講方法(対面授業・非対面授業)で実施しております。

巻頭 言



大学が果たすべき 地域社会への貢献

学長 ハンス ユーゲン・マルクス



振り返れば、日露戦争は日本におけるカトリック教会にとって、従来の営みを見直し、新たな取り組みを決する機会であった、とあって良いでしょう。1891年以来、東北7県と北海道において最高責任者であったアレクサンドル・ベルリオズ司教は、日露戦争の終結を受けて、開拓地の北海道における教会の奉仕を強化するため、フランシスコ修道会の総長に会員の派遣を要請、2年後の1907年初めには、最初の2名が札幌に到着しました。年長者であり、運営の実績もあったヴェンセスラウス・キノルド師は、すぐにも4名に増えたグループのリーダーに任命され、いち早く「北海道の未来は女子教育にある」と察知し、それに向けて、ローマの教皇庁に女子修道会派遣を願いました。祖国ドイツに本部のある殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ会がこれに応じた次第です。

1914年の夏、大きな荷物を積んで、4名の修道女は出港しましたが、直後に第一次世界大戦が勃発しました。英海軍によってドイツ国旗の船がスエズ運河で抑留されたため、4名は引き返すことを余儀なくされました。戦争が収まっていた頃は、まだ悪性のインフルエンザが世界を荒らしていたため、日本への再出発は1921年の夏まで延びました。それから2年間、米国のカトリック信者を相手に募金運動が行われ、ついに、財政的条件が揃い、設置認可も無事得たところで、1925年4月、定員150名を超える生徒を迎えて、札幌藤高等女学校を開校しました。

これを基に、第二次世界大戦後は高等教育による一層の奉仕を目指して、藤女子専門学校(1947年)と藤女子短期大学(1950年)を経て、1961年4月には、現在北海道唯一の4年制女子大学となった藤女子大学が誕生しました。

そもそも前身である専門学校と短期大学ができたのは、ブランドの全人的教育と語学教育に加えて、資格取得に繋がる専門教育も藤学園に期待されるようになっていたからでしょう。2000年、短期大学の募集は停止しましたが、4年制学部で専門教育を一層充実させるための改組でした。

この先も、建学の理念の要であるキリスト教的世界観や人間観を土台として高い知性と豊かな人間性を兼ね備えた女性を育てることは、地域への最たる貢献であり続けること。さらに、コロナ禍の終息後、北海道は観光をはじめ、活発な国際交流拠点としての地位を回復することになるでしょう。そのためにも、ACEプログラムを含めた最先端の語学教育を地域に提供することの重要性は増していくと考えられます。

戦後以降の専門教育への取り組みが地域のニーズに答えていることを示す一例は、道内の高校家庭科教員の約50%を人間生活学科の卒業生が占めていることです。長年の実績を誇っている同学科の石狩市教育委員会との連携も優れた地域貢献のひとつです。

そもそも北海道はとりわけ食糧基地として開拓されたことを考えれば、他校に先駆けて、食物栄養学科が学生を管理栄養士として社会に送り出したことも地域貢献の証でしょう。また、かぼちゃ生産量日本一である道北の和寒町と協働してペポカボチャのタネの機能性に関する研究が進められていることなどは地域との連携を物語っている一例といえます。

北海道内の各市町村職員採用試験では毎年採用の実績があり、わけても札幌市より青少年女性に関する諸施設の管理運営を受託する公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会に、卒業生が多数在籍していることを誇りに思っています。

企画 2025年に迎える藤学園100周年に向けて ～5つの未来共創ビジョンと本学の取組み～



第1回 地域とつながる藤 ～社会貢献を推進します～

本学は、地域社会に向けて本学の教育研究資源を開放し、よりよい生活、豊かな社会・文化の構築に貢献することをビジョンのひとつに掲げています。このビジョンの下、菊地ゼミ(大学院人間生活学研究科食物栄養学専攻)、松田・和田ゼミ(人間生活学科)では、地球のことを考え行動することを目的とした「アースデイ in 円山動物園」に第13回から参加しています。プロジェクトではSDGsと活動を結びつけて情報を発信しており、コロナ禍でポスター展のみの参加となった昨年度は、4テーマを選んで活動を報告しました。



アースデイでの取組み

大学院 食物栄養学専攻 修了生 M.Cさん

本学大学院在籍中にアースデイ第13回・第14回に参加しました。その取組みを紹介します。

第13回では食物栄養学科と人間生活学科合同でブース出展を行い、石狩産小麦ワッフル2種を紹介・販売しました。

日本一の小麦生産地である北海道では国内小麦生産量約6割を占め、本学花川キャンパスが所在する石狩市では小麦品種「きたほなみ」、「春よ恋」が生産されています。ブースでは学部生が「きたほなみ」のアメリカンワッフル、大学院生が「春よ恋」のベルギーワッフルを作り、出展しました。ワッフルのネーミングは、人間生活学科学生が「ワッフル」と「小麦粉」を掛け合わせ、親しみやすい響きから「ワフコ」と付け、「ワフコ」は好評のうちに完売しました。

第14回では修士課程の研究テーマ「石狩産小麦について」のポスター展示をしました。

従来、小麦は広域に集められて大量に工場で製粉するため、生産地域や品種を限定した小麦粉を手に入れることは困難でした。しかし、現在は小口需要対応の小型製粉プラント稼働により、石狩産小麦は収穫後、単一品種で製粉可能になりました(小売販売・一般消費者も購入可能)。石狩市では石狩産小麦公開講座によって料理教室、石狩産小麦生産状況や小麦粉販売の経緯等を市民が学ぶことができます。

昨今では「地産地消」という言葉を耳にする機会が多く、地産地消・国産農林水産物の消費拡大はSDGs目標12「つくる責任つかう責任」に貢献することができます。



アースデイのプロジェクトに参加して

人間生活学科(プロジェクトマネジメント専修)4年 Y.Yさん

私が所属している和田ゼミ(広報・コミュニケーション)は、座学とともにプロジェクト実践も行っていますが、昨年度からコロナ禍により学内外での活動が困難になりました。そこで、非対面で可能なプロジェクトのかたちを模索。外出自粛など行動が制限されている中、私たちの生活を支えて下さっている流通業界の方たちに感謝の気持ちを伝えたいという目的のもと、「届け感謝の想い～ありがとうを言葉に七タプロジェクト～」というプロジェクトを企画し、七タの短冊に流通業界の方への感謝のメッセージを書いて飾り、

YouTubeで発信する取り組みを行いました。みんなで集まった作業ができなかったため個人での作業となりましたが、織姫や彦星などの飾りを作り、オンライン授業で進捗を確認しました。また、メッセージは友人、家族、先生、海外の方から集めました。この活動を「アースデイ in 円山動物園」でも発表し、SDGsの目標は8の「働きがいも経済成長も」に設定。皆さんの協力のもと無事にプロジェクトを終えることができました。

私はこのプロジェクトを通して人のつながりの大切さに改めて気づきました。協力していただいた皆様のおかげで終えることができました。まだ先が見えない世の中ですが、これからも感謝を忘れずに過ごしていきたいと思っています。最後に流通業界の皆様、いつもありがとうございます。



新入生へのエール

〈文学部〉

英語文化学科

1年生担任 准教授 大桃 陶子

新入生の皆さま、入学おめでとうございます。とはいえ、担任である私が皆さんに直接お会いしたのは、主にオリエンテーション期間の数回のみという事態が続いております。まずは、このような状況にも関わらず、臨機応変に対応し、遠隔授業を受け続けている皆さんの努力を高く評価するとともに、教員として深く感謝申し上げます。これからの時代は、去年から我々が経験しているコロナ禍のように、それまでの日常生活をいっぺんに吹き飛ばしてしまうような何かがいつ起こるか誰もわからないようなものとなるでしょう。皆さんが、どのような事態にも対応できる柔軟かつ強靱な知性を本学で得ることができるよう、切にお祈り申し上げます。



英語文化学科教員

※撮影時につきマスクを外しています。



探究心を大切に

英語文化学科 4年
O.Yさん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活にはもう慣れましたか？コロナ禍のために、大学生活をまだ十分に楽しめていない人もいらっしゃるかもしれません。

そんな状況でも、ぜひ探究心を大切にしてください。大学での学びは自分の興味のあることを追究できる最高のチャンスです。藤女子大学には充実した大学生活を送れる環境が整っています。友人と意見を交換したり、先生に質問したり、図書館などを活用してみてください。失敗や間違いを恐れる必要はありません。積極的に行動することで、きっと新たな発見があるでしょう。皆さんの4年間で素晴らしいものとなりますように。

日本語・日本文学科

1年生担任 講師 山吉 裕子

ご入学おめでとうございます。授業を通して接する皆さんからは、進学という大きな環境の変化に加え、長引くコロナ禍という想定外の事態に何とか対応していこうと奮闘している様子がうかがえます。思い返してみれば、私たちはあふれんばかりのモノや情報に囲まれ、それの中から自分の好みのものを選ぶということに慣れてしまっています。一方で、興味のないもの、知らないもの、想定外のものに対しては驚くほど無関心で脆弱です。しかし、実はそれらこそが私たちの世界を広げてくれるのです。

どうか本学が皆さんにとって好きなこと、興味のあることを深める場であると共に、思いもかけない人やものとの出会いの場となるよう願ってやみません。



日本語・日本文学科教員



自分なりの一歩を

日本語・日本文学科 3年
A.Rさん

新入生の皆さん初めまして！コロナ禍での非対面授業が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？コロナ禍で想像していた学生生活が送れないとネガティブに捉える方もいると思います…。そんな方には、自分なりの一歩を踏み出して新たに挑戦することを作ってほしいです。

私が実際に取り組んだ例を挙げると、遠隔授業の課題提出の締め切りをこなす中でスケジュール管理は得意になりましたし、パソコン操作も劇的に上達し、タッチタイピングはお手の物になりました。

このように、小さなことでも新たな一歩を踏み出すことで、自分自身の成長につながることはたくさんあります。限られた学生生活ですので、時間を大切に過ごしてほしいです。

文化総合学科

1年生担任 教授 真鶴 俊喜

新入生の皆さん、何はともあれ、ご入学おめでとうございます。挿入句なしにおめでとうを申し上げられないのは、ご存じのとおり、昨年来の異常な事態が理由です。

藤女子大学の大きな持ち味の 하나가、教職員と学生の皆さんの直接的なふれあいが豊かであることですが、このせつかくの持ち味を生かしたキャンパスライフを、まだ皆さんは十分に味わうことができていないと思います。

手放して楽観論をいうことはできませんが、マスクをとってお互いに気兼ねなく声を交わしながら、大学生生活を送ることができる日がまもなくやってきます。

それまで、くれぐれも生活のリズムを保つことを心がけ、心と体のバランスを崩さないように気をつけてください。



文化総合学科教員

※撮影時につきマスクを外しています。



心が少し疲れて
しまった時は

文化総合学科 3年
K.Nさん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響で非対面授業が続いていますが、お元気でいらっしゃいますか。もしかすると、非対面授業で同級生や先輩との交流が少なくなってしまう方や、講義の課題に追われて、日々の生活に少し疲れてしまった方もいらっしゃるのではないかと思います。

元気がない、そんな時は一休みしましょう！公園を散歩したり、好きなアーティストの音楽を聴いてみたり、大好きな映画を観直してみたり。寝る前にホットミルクを飲むこともおすすめです。限界だと感じたら、身近な人や藤女子大学の保健センターにぜひ相談してみてくださいね。私たち上級生はいつでも皆さんの味方ですよ。

〈人間生活学部〉

人間生活学科

1年生担任 教授 岡崎 由佳子

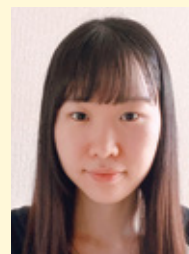
1年生の皆さん、入学おめでとうございます。授業形態が非対面になるなど、教育環境が変化する中で、しなやかに対応されている皆さんのことをとても頼もしく感じています。今ある環境の中で、日々できることに着実に取り組んでいってください。そのことが今後の糧になると思います。また基本的なことですが、1日3食食べること、睡眠をしっかりとることを大切にいきましょう。

学びの中で、分からないことや不安なことがあれば遠慮せずに質問してください。人間生活学科の教員は、一人ひとりの大学生生活がより良いものになるようにしっかりと



久しぶりの対面授業でのひとコマ

支え、応援していきます。皆さんの笑顔にお目にかかる日を心より楽しみにしています。



今を乗り越え、前に進む

人間生活学科 4年
O.Rさん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学後すぐに、学科の授業や人との繋がりのほとんどがオンライン上となり、「思い描いていたキャンパスライフとは違った。」と無念に感じた方も多いのではないのでしょうか。だからこそ、新入生の皆さんには今を乗り越え、これからの大学生活が充実したものとなるために、準備をしてほしいと思います。自分が本当に好きなこと、興味のあること、仕事としたいものが一体何なのか追究する期間にするのも良いかもしれません。

大学4年間は本当にあっという間です。何かを得るためには積極的に自分から動く、失敗を恐れずに挑戦する、その姿勢を大切に、実りのある大学生活をお過ごし下さい。

食物栄養学科

1年生担任 教授 菊地 和美

1年生のみなさん、大学生活が入学式から始まり、ガイダンスでは学科主任の新入生歓迎メッセージによって、スタートラインに立ちました。基礎ゼミでは自己紹介や交流があり、希望をもった日々の中、緊急事態宣言が発令されて非対面授業になりました。学科では、非対面の学生生活を支援するため、4年生担任が中心となって、オンライン縦割りクラス会の準備をしています。この縦割りクラス会では、学年の垣根を越えて、不安や悩みを先輩たちがアドバイスしてくれますので、1年生のみなさんも積極的に参加してみませんか？ 学科のキーワードである「選べる『未来』たくさんの選択肢からなりたい自分を見つける」を大切に、4年間を有意義に過ごしてください。



授業（臨床栄養学実習Ⅲ）の様子

子ども教育学科

1年生担任 准教授 今野 邦彦

子ども教育学科第2期生のみなさん、改めましてご入学おめでとうございます。みなさんの場合、新入生オリエンテーションと前期の最初の1週間は対面授業でしたが、その後はオンライン授業が中心となったため、まだ大学生になった実感が湧かない人がいるかもしれません。しかし、自ら学び、問いを立て、考究するのが大学生です。みなさんも、子どもたちの教育や福祉について、自ら考え行動する学生になってほしいと思います。もちろん、友達と語り合ったり、遊んだり、ボランティアやアルバイトといった経験を積むことも大事です。集まって学べるようになり、みなさんの4年間の学生生活が豊かで充実したものになることを願っています。



授業の様子

自分次第でより豊かに

食物栄養学科 4年
M.Hさん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生という新たな環境に慣れてきたでしょうか。今年も新型コロナウイルスの影響で非対面授業に切り替わり、今後の大学生活に不安を抱いているかと思います。その環境下でも、大学生は他では出来ない経験ができる、一生の中でも特別な時期だと考えます。

大学は自分の突き詰めたい分野をより深く学べる場所であり、この4年間をどのように過ごすか、充実させるかは自分次第だと強く感じています。私自身もサークルやアルバイトなど様々な環境下で、積極的に挑戦してきました。そしてその経験は、振り返ると自分の成長の糧になっています。

そのため、貴重な大学生という時期に多くの経験を積み、有意義な大学生活となることを心より祈っています。

人生一度きり！

保育学科 4年
K.Rさん

ご入学おめでとうございます。

皆さんは今どのような気持ちを抱いているのでしょうか。環境が大きく変わり、不安に思う人も多いかと思いますが、私は学生生活に大いに期待をして、大学に足を踏み入れて欲しいと思っています。

大学には多種多様な人がいて、自分にはない考えを知ることができ、私は一生付き合っていきたいと思う友人にも出会うことができました。大学に限らず、学生生活はサークル活動やアルバイト等様々な人と関わり、社会の中で生活し、将来への基盤がつけられる大切な4年間になっていると思います。

皆さんもぜひ刺激的で充実した学生生活を送れるよう、行動範囲を広げてみてください。きっとこれからの4年間、たくさんの出会いが待っています。皆さんの学生生活が素敵なものになりますように。

〈大学院〉

人間生活学研究科 人間生活学専攻

人間生活学専攻主任 教授 伊井 義人

ここでは、様々な背景を持った大学院生が交流しながら、家政学や教育学、社会福祉学など多様な専門分野を横断的に学べます。コロナ禍でオンラインでの授業や交流が継続しています。しかし、そのような環境を逆手に取り、ぜひ、様々な挑戦をしていってください。

そこでの経験が数年後、社会の発展に寄与することを願って、私たち教員も皆さんと一緒に頑張っていきたいと考えています。



授業の様子



さあ！ともに冒険を
楽しもう！

人間生活学専攻 2年
K.Iさん

ご入学おめでとうございます。私は、現在大学院の長期履修2年目を迎えています。小中学校の養護教諭の仕事で定年退職し、その仕事の経験を通して生まれた新たな問いを探求するため、再び学びの世界に飛び込みました。いくつになっても新しいことを学ぶことは、ワクワク感を伴う人生の冒険であり新しい自分の発見です。やりたいことを支えてくれる全てのことに感謝して、共に学ぶ新入生の皆さんを心から歓迎しエールを送ります。

人間生活学研究科 食物栄養学専攻

食物栄養学専攻主任 教授 小山田 正人

大学院に入学してから3ヶ月を迎え、授業もかなり専門的な内容を含むようになってきたのではないのでしょうか。COVID-19感染症のなかで、インターネットを通じた双方向の遠隔授業は、大学院の少人数教育に適していると思います。さらに、専門学術論文の検索、ファイルのダウンロード等で科学的エビデンスを得たり、日本国内だけでなく海外の学会やワークショップに参加することも可能です。大学院での学修のチャンスを生かしてください。



オンライン授業の様子



これからの大学院生活

食物栄養学専攻 2年
S.Aさん

大学院新入生の皆さんご入学おめでとうございます。私は大病院で管理栄養士として働きながら、大学院長期履修3年目を迎えております。藤『女子』大学ですが、大学院は男性でも入学出来ます。新型コロナウイルスの流行により、非日常だった生活が日常化し、新しい様式への適応が求められています。大学生活は社会へ羽ばたくまでの準備期間となります。ここでの学びや経験が社会に出た時に自分自身の付加価値となるようにコロナを言い訳とせずやるべきことをやってください。

新任教職員紹介

文学部 図書館情報学課程
教授 蟹瀬 智弘
[専門分野]
図書館情報学
[好きな言葉]
日日は好日



人間生活学部 食物栄養学科
准教授 奥村 昌子
[専門分野]
公衆栄養 国際保健
[好きな言葉] やりたいこと
やったもんがち青春なら戸(忍たま乱太郎主題歌より)



人間生活学部 食物栄養学科
助手 川原 陽子
[専門分野]
給食経営管理
[好きな言葉]
You are what you eat.



文学部 英語文化学科
教務助手
白井 真衣
[好きな言葉]
雲外蒼天



人間生活学部 人間生活学科
教務助手
青田 飛鳥
[好きな言葉]
為せば成る



事務局 総務課
(花川オフィス)
萩野 こず枝
[好きな言葉]
中庸



事務局 教務課
(花川オフィス)
高宮 花里夢
[好きな言葉]
善は急げ



退職教職員

※所属・職名・氏名 (研究分野) 2021年 3月31日付

文学部 図書館情報学課程 准教授 下田 尊久 (図書館情報学、人文社会情報学)
人間生活学部 人間生活学科 教授 阿部 包 (宗教学)
人間生活学部 食物栄養学科 教授 藤井 義博 (医療管理学、医療系社会学)
(2021年4月1日付 学医、保健センター長)

人間生活学部 食物栄養学科 講師 岸 知子 (食生活学)
人間生活学部 食物栄養学科 助手 大宅 穂波 (栄養学、健康科学)
人間生活学部 食物栄養学科 助手 南屋 智砂 (食生活学)
人間生活学部 人間生活学科 教務助手 佐藤 亜沙実
事務局 総務課 (花川オフィス) 橋本 友美

大学生活を支える

大学事務局は、窓口業務や学生のサポート、大学の運営を支えるための様々な業務を行っています。全てではございませんが、大学事務局の業務の一部をご紹介します。

総務課



総務課の業務には、学内の主な会議や入学式・学位記授与式等の式典の運営、規程や公文書の管理、教職員の採用・給与・諸手当等の手続き、校地・校舎等の施設の整備、維持管理などがあります。

大学の受付窓口でもありますのでお客様の対応や代表電話の対応も総務課が行っている大切な業務の一つです。また、防災、防犯といった危機管理業務も担当しており、とても幅広い業務内容です。現在、北16条キャンパスに8名、花川キャンパスに3名の総務課職員が在籍しており校舎入口のそばの事務室から登校される学生のみなさんや教職員を見守っています。みなさんの笑顔と明るい声に溢れた活気あるキャンパスが一日も早く戻ってくるよう引き続き学生・教職員をサポートいたします。

学生課

学生課の主な業務は3つあります。

- 学生生活支援 ●経済支援（奨学金関連） ●課外活動支援（クラブ・サークル関連）

現在、学生課は5名（北16条2名、花川3名）で、学生が学修に専念し、安定かつ充実したキャンパスライフを通して人間的な成長と自立を促し、かつ社会に貢献できる諸能力の育成を図ることができるようサポートしています。

課として心掛けていることは、学生の話をよく聴いて、困り事の本質（問題の本質）を見間違えぬよう対応すること、人間的な触れ合いの中で、共に考え、時には共に動き解決を目指しています。

コロナ禍で学生の皆様と直接お会いする機会は減っていますが、大学生活を過ごす上で困ったことがあれば、学生課で相談ができます。



教務課

本学学生の「学業」に関する業務を行っているのが、「教務課」です。

- 新年度オリエンテーションに参加して、学修計画を立てる ●教務ガイドや時間割、カリキュラムやシラバスを見て履修登録を行う ●授業に出席し、レポートや試験で成績がつく
- 必要な単位を修得し、資格や免許を得て卒業する ●成績証明書や卒業証明書の発行を受ける

このような、大学生活での学業に関連する様々な事柄に携わっていますので、分からないことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。コロナ禍を受け、2020年度より大学を挙げ「非対面授業」の取り組みも進めております。学生および保護者の皆様のご理解とご協力に、心より御礼申し上げます。



図書課

図書課では、学生・教員の学修、研究活動支援のため、図書のほか、雑誌や視聴覚資料、各種データベース等、多様な情報資源を、選書・発注・受入・整理し、提供しています。

全国の大学図書館ネットワークにも登録し、これを基に、図書館間での本の貸し借りや雑誌掲載論文コピーのサービスを行っています。また、ゼミや講義の内容にカスタマイズした文献検索ガイダンスにも力を入れており、2020年度からオンラインでも実施しています。

非対面授業に対応して、無料の郵送貸出を開始し、2020年度は両学部合わせて344名、941冊の利用がありました。この他に論文コピーの無料郵送や他大学からの取り寄せ費用の無償化等も実施し、コロナ禍のなか、自宅での学修も支援していきます。



国際交流室

国際交流室職員は、北16条キャンパス2階の国際交流センターで執務しています。

海外協定校への留学を希望する在学生に対して留学相談や、安心して出発できるように、渡航前のオリエンテーションを行っています。受入留学生に対しては、到着後の生活支援や相談の窓口となっています。

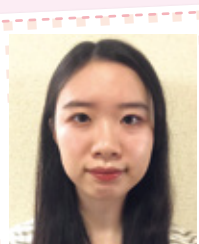
新型コロナウイルス感染症により、海外渡航が難しい状況にはなっていますが、オンラインを活用した留学・交流プログラムの企画や紹介、また過年度に留学した方の経験を新入生に伝えるための留学報告会を実施しています。留学相談も対面やZoomを利用して行っておりますので、ご質問がありましたらいつでもご連絡ください。



藤女子大学の国際交流

国内で海外協定校のオンライン授業を受講したり、また、日本語を学ぶ留学生のサポーターとして、授業のお手伝いをしている在学生がいます。今回は、お二人にそれぞれの活動、そこから得た学びについて、報告をお願いしました。

上海外国語大学 オンライン中国語プログラムに参加して



英語文化学科 4年
I.Rさん

今年1月から、上海外国語大学(中国協定校)が提供するオンライン中国語プログラムに参加しています。元々台湾協定校(輔仁大学)への留学が決まっており、基準もクリアして費用も免除になるとのことで、中国語の力を伸ばす機会があるなら是非チャレンジしたいという気持ちで参加を決めました。

授業はClassInというアプリを利用して、平日毎日90分、オンラインで実施されます。授業時間は3つの選択肢(平日午前・平日午後・週末)から自分の都合に合わせて選ぶことが出来るので、藤女子大学の授業と両立もできています。最初は全て中国語で進められる授業についていくことが出来ず不安と焦りが多くありましたが、授業は録画されており見返すことが出来るので上手く活用して今は大分内容も理解できるようになりました。クラスメートはタイ、アルゼンチン、コロンビア、エジプト、メキシコ、ペルーなど多国籍なため、自国についてのプレゼンテーションの課題が出た場合や授業中の発言を聞くことでそれぞれの国について知ることもできます。熱心な生徒が多く自分も学習意欲が高まるので参加してよかったと思います。残りの期間も勉強を重ね、今後に繋げていきたいです。



5月にZoomで実施したオンライン留学報告会では、伊勢さんに授業の様子や使った教科書についても紹介してもらいました。

日本語授業のサポーターとして



英語文化学科 3年
Y.Yさん

私は5月より週に2回、台湾協定校 輔仁大学の留学生の日本語授業のサポートをしています。現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響で留学生が台湾から日本に渡航できないため、入国可能になるまでの間、オンラインでの授業を実施することとなりました。私は元々日本語教育に関心があり、またこの状況下において国際交流は以前よりさら

に重要になってきていると感じていたため、日本語授業のサポーターに立候補することを決めました。留学生たちは非常に勉強熱心で、発音や単語の意味など数多くの質問をしてくれました。そして、想像していたよりも遥かに流暢に話すことができていて、1対1での会話時には真面目な話をしたり、時には笑い合うこともありました。また、函館や小樽、大通公園といった地名や場所の名前から坂本龍馬といった歴史上の人物名も知っており、留学生たちの日本語や日本に対する強い関心に度々気付かされ、その積極的な学びの姿勢には私も見習うべきものがあると感じました。

90分を週2回という限られた時間ではありましたが、その中で学んだことは書き切れないほどたくさんあります。今後も国際交流に積極的に関わっていきたく感じた、有意義な経験となりました。



Zoomを利用した日本語授業の様子

新副学長就任ご挨拶



副学長
小山 清文

本学に着任してから今年の4月よりちょうど30年目にはいりましたが、その節目の年に重責を担うことになりました。

着任当時は、人間生活学部が開設され、文学部は学科定員が50名から80名に増員され、時代の要請で短大から4年制大学へと軸を移した、本学にとってひとつの転換点の真っ只中でした。爾来、大小様々な変換を経て今日に至りましたが、年々課題は山積し、どこから手を付けていくべきか、頭を悩ませています。

現時点においては、コロナ禍におけるより良い大学運営の模索やポストコロナを見据えた計画、少子化のなかでの本学の安定的存続のための改革推進などに取り組んでいます。

皆様方のご理解、ご協力、ご支援をお願い申し上げます。

2020年度『学生部長特別賞』

2020年度の「学生部長特別賞」が決定しました。おめでとうございます。

学生部長特別賞

※受賞時の学年を記載しています。

◆文学部 英語文化学科 4年 林 茉里佳さん

道内外、多数の競技ダンスの大会に出場し、そのいずれにおいても優秀な成績を収めたことが評価されました。

◆文学部 文化総合学科 3年 小森 萌華さん

学生会執行部の代表として、コロナ禍で対面行事が行えないなかSNS等を活用したクラブ紹介の発信や学生会費の還元に係わる等の活動が評価されました。

◆文学部 英語文化学科 2年 高木 茜実さん

「全日本中国語スピーチコンテスト北海道大会」の「弁論の部」で優勝し、大会の最優秀賞も受賞したことが評価されました。

◆文学部 文化総合学科 2年 松森 雪輝乃さん

ガールスカウト北海道連盟に所属し、リーダーとしての活動が表彰されたことが評価されました。

◆人間生活学部 保育学科 2年 三好 美晴さん

Freestyle footballの同好会を立ち上げて、自身は日本女子代表として活動、世界大会で日本人最高のベスト8に入るなどの活躍が評価されました。

2020年度 藤女子大学・大学院 進路就職状況

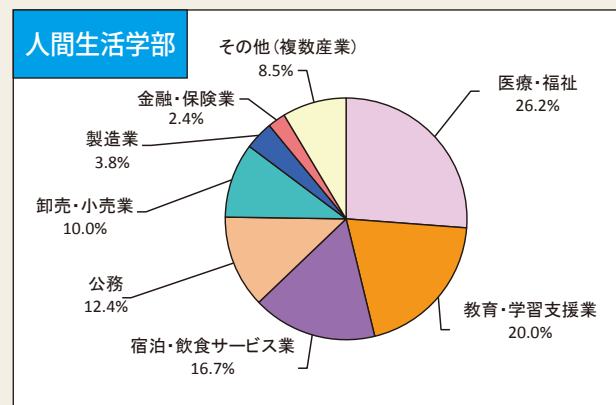
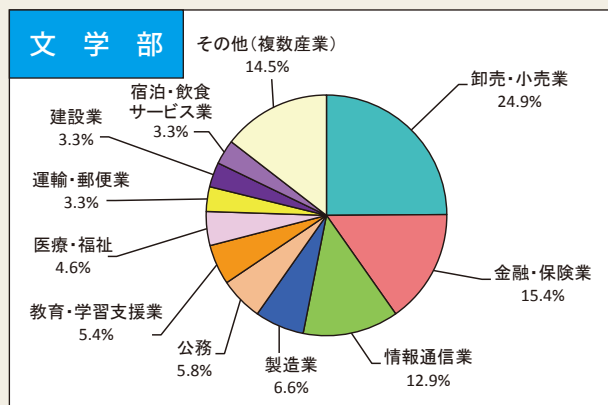
最新情報は本学HPに掲載いたします。【就職状況】https://www.fujijoshi.ac.jp/career/affair/a_latest/ 【就職先一覧】https://www.fujijoshi.ac.jp/career/list/l_latest/ 2021年5月1日現在

	卒業 者数 ※1	卒業後の進路				その他 ※2	
		進学 希望数	進学 決定数	就職 希望数	就職 決定数		
文学部	101	2	2	95	92	96.8%	4
日本語・日本文学科	88	2	1	76	69	90.8%	10
文化総合学科	88	0	0	84	80	95.2%	4
学部計	277	4	3	255	241	94.5%	18
人間生活学部	53	1	1	49	46	93.9%	3
食物栄養学科	93	2	2	88	86	97.7%	3
保育学科	82	2	2	79	78	98.7%	1
学部計	228	5	5	216	210	97.2%	7
合計	505	9	8	471	451	95.8%	25

		就職先内訳							
		企業等		専門職(福祉・栄養・保育)		教員		公務員	
		希望数	決定数	希望数	決定数	希望数	決定数	希望数	決定数
文学部	英語文化学科	86	83	—	—	3	3	6	6
	日本語・日本文学科	67	62	—	—	3	3	6	4
	文化総合学科	78	75	—	—	1	1	5	4
	学部計	231	220	—	—	7	7	17	14
人間生活学部	人間生活学科	26	23	13	13	8	8	2	2
	食物栄養学科	34	33	50	50	0	0	4	3
	保育学科	8	7	19	19	32	32	20	20
	学部計	68	63	82	82	40	40	26	25
	合計	299	283	82	82	47	47	43	39

※1：年度途中の卒業者を含む。※2：主婦・社会人入学者を含む。

〈就職先産業別比率〉



〈大学院〉

人間生活学研究科	修了 者数	修了後の進路			
		進学		就職※	
		希望数	決定数	希望数	決定数
人間生活学専攻	2	0	0	2	2
食物栄養学専攻	7	0	0	6	6
合計	9	0	0	8	8

人間生活学研究科	就職先内訳							
	企業等		専門職(福祉・栄養)		教員		公務員	
	希望数	決定数	希望数	決定数	希望数	決定数	希望数	決定数
人間生活学専攻	1	1	0	0	1	1	0	0
食物栄養学専攻	1	1	1	1	4	4	0	0
合計	2	2	1	1	5	5	0	0

※社会人(職場復帰)を含む。

2020年度卒業生の就職率は、コロナ禍という厳しい環境にも関わらず大学全体で9割を超える結果となりました。説明会や面接選考がオンラインで実施されたり、志望業界の採用数が大幅に縮小するなど、これまでとは異なる就職活動で不安が多い中、学生が自分自身と向き合い、気持ちを切らさずに必要な準備を進めたことがこの結果に繋がったと考えております。コロナ禍での就職活動2年目にあたる今年度も、オンラインの活動が中心になっています。キャリア支援課では、非対面授業期間においてもZoomや電話を用い、学生一人ひとりに合った進路選択が出来るようサポートを行っています。就職活動のさらなる早期化を見据え、1・2年次から卒業後の進路選択をイメージできるようなキャリア科目の充実を図って参ります。

学校法人藤学園 藤女子大学 2020年度 決算諸表

2020年度 資金収支計算書 (単位：千円)

科目	大学 前年度	大学 決算額	法人 決算額
学生生徒等納付金収入	1,977,372	2,017,402	2,422,444
手数料収入	34,136	31,794	36,482
寄付金収入	23,936	15,456	45,102
補助金収入	167,568	280,962	914,074
資産売却収入	1,000,000	850,000	850,000
付随事業・収益事業収入	1,926	4,396	29,034
受取利息・配当金収入	8,780	7,397	12,399
雑収入	85,640	57,535	111,069
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	666,210	678,591	734,974
その他の収入	676,886	555,322	1,563,904
資金収入調整勘定	△ 787,841	△ 788,332	△ 889,543
前年度繰越支払資金	1,129,098	1,040,010	2,127,437
収入の部 合計	4,983,711	4,750,533	7,957,376
人件費支出	1,639,783	1,586,937	2,437,429
教育研究経費支出	401,514	577,489	690,933
管理経費支出	99,645	87,333	134,318
借入金等利息支出	2,841	2,103	2,103
借入金等返済支出	142,210	79,440	79,440
施設関係支出	2,860	8,717	18,629
設備関係支出	43,915	44,992	72,335
資産運用支出	1,567,809	1,282,480	2,257,552
その他の支出	68,900	56,052	99,922
資金支出調整勘定	△ 25,776	△ 50,660	△ 87,428
翌年度繰越支払資金	1,040,010	1,075,650	2,252,143
支出の部 合計	4,983,711	4,750,533	7,957,376

2020年度末 貸借対照表 (単位：千円)

科目	法人 前年度	法人 決算額
固定資産	16,239,201	15,826,195
有形固定資産	10,982,691	10,564,799
特定資産	5,213,774	5,229,125
その他の固定資産	42,736	32,271
流動資産	2,354,416	2,410,086
資産の部 合計	18,593,617	18,236,281
固定負債	1,235,123	1,176,366
流動負債	1,005,395	911,000
負債の部 合計	2,240,518	2,087,366
基本金	19,638,104	19,507,618
繰越収支差額	△ 3,285,004	△ 3,358,703
純資産の部合計	16,353,100	16,148,915
負債及び純資産の部 合計	18,593,618	18,236,281

藤女子大学 2020年度決算の概要

事業活動収支計算書のうち、教育活動収支の収入の部の合計は学生生徒等納付金及び経常費等補助金の増加等により、前年度比1億12百万円増の24億01百万円となりました。2020年度から国の高等教育の修学支援新制度が開始されたことに伴い、授業料等減免補助金として99百万円が新たに助成されたこと等が主な要因です。また、支出の部の合計は25億42百万円で、前年度比1億8百万円増加しました。この主な要因は、前述の修学支援新制度による授業料等減免に係る奨学金及び新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学生が非対面授業等の受講環境を整えるための資金として「学修環境整備奨学金」総額99百万円を給付したことによるものです。これらの結果、教育活動収支差額が1億40百万円の支出超過となっています。特殊な要因によって発生した臨時的収支を表す特別収支においては、非対面授業等を円滑に実施するためのラーニングマネジメントシステム等の整備費として、文部科学省の私立学校情報機器整備費（遠隔授業活用推進事業）補助金を計上しております。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額は1億30百万円の支出超過となりました。基本金については、固定資産の取得（教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書等）及び借入金の返済等により1億09百万円を組入れています。資金収支計算書では、講堂棟の耐震改修事業借入金が完済したことにより、借入金等返済支出が前年度比62百万円の減少となりました。また、その他の収入では、前述の「学修環境整備奨学金」の原資の一部として、キノルド奨学金引当特定資産取崩収入60百万円を計上しています。これらの結果、翌年度繰越支払資金は、35百万円増の10億75百万円となりました。私学を取り巻く環境は一層厳しさを増していますが、経費の削減等の経営努力をしつつ、教育研究環境の更なる向上に向けたキャンパス整備や学修支援体制の充実にも努めてまいります。

2021年度 入試報告

■藤女子大学総計

学部	学科	募集	出願	受験	合格	入学
文学部	英語文化学科	80	297	292	216	82
	日本語・日本文学科	80	309	306	237	90
	文化総合学科	80	329	322	202	90
	計	240	935	920	655	262
人間生活学部	人間生活学科	80	161	161	153	38
	食物栄養学科	80	216	215	196	72
	子ども教育学科	80	202	201	178	81
	計	240	579	577	527	191
合計		480	1514	1497	1182	453

□一般入学試験（A日程）※試験1日目・2日目合計 ※追加合格は含まない。

学部	学科	募集	出願	受験	合格
文学部	英語文化学科	44	175	170	141
	日本語・日本文学科	34	134	131	105
	文化総合学科	36	198	191	119
	計	114	507	492	365
人間生活学部	人間生活学科	26	65	65	64
	食物栄養学科	32	91	90	85
	子ども教育学科	38	88	87	77
	計	96	244	242	226
合計		210	751	734	591

□一般入学試験（B日程）※追加合格は含まない。

学部	学科	募集	出願	受験	合格
文学部	日本語・日本文学科	10	21	21	15

□大学入学共通テスト利用入学試験（A日程）

学部	学科	募集	出願	合格
文学部	英語文化学科	5	85	40
	日本語・日本文学科	10	116	84
	文化総合学科	4	81	39
	計	19	282	163
人間生活学部	人間生活学科	12	70	63
	食物栄養学科	10	78	66
	子ども教育学科	5	64	51
	計	27	212	180
合計		46	494	343

2020年度 事業活動収支計算書 (単位：千円)

区分	科目	大学 前年度	大学 決算額	法人 決算額	
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	1,977,372	2,017,402	2,422,444	
	手数料	34,136	31,794	36,482	
	寄付金	23,936	15,456	28,751	
	経常費等補助金	166,428	275,229	908,340	
	付随事業収入	1,926	4,396	29,076	
	雑収入	85,640	57,535	109,466	
	教育活動収入計	2,289,438	2,401,812	3,534,559	
	人件費	1,632,186	1,585,301	2,436,320	
	教育研究経費	676,751	846,416	1,062,347	
	管理経費	124,158	110,889	174,022	
教育活動支出の部	徴収不能額等	639	0	0	
	教育活動支出計	2,433,734	2,542,606	3,672,689	
教育活動収支差額		△ 144,296	△ 140,794	△ 138,130	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	8,780	7,397	12,399	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	8,780	7,397	12,399	
	借入金等利息	2,841	2,103	2,103	
	その他の教育活動外支出	0	0	0	
	教育活動外支出計	2,841	2,103	2,103	
	教育活動外収支差額		5,939	5,294	10,296
	経常収支差額		△ 138,357	△ 135,500	△ 127,834
	特別収支の部	資産売却差額	0	0	692
		その他の特別収入	6,274	9,774	28,492
特別収入計		6,274	9,774	29,184	
資産処分差額		3,757	4,464	104,618	
その他の特別支出		0	748	917	
特別支出計		3,757	5,212	105,535	
特別収支差額		2,517	4,562	△ 76,351	
基本金組入前当年度収支差額		△ 135,840	△ 130,938	△ 204,185	
基本金組入額 合計		△ 171,035	△ 109,736	△ 182,430	
当年度収支差額		△ 306,875	△ 240,674	△ 386,615	
事業活動収入計		2,304,492	2,418,983	3,576,142	
事業活動支出計		2,440,332	2,549,921	3,780,327	

□大学入学共通テスト利用入学試験（B日程）

学部	学科	募集	出願	合格
文学部	英語文化学科	3	7	6
	日本語・日本文学科	3	8	5
	文化総合学科	4	10	4
	計	10	25	15
人間生活学部	人間生活学科	5	7	7
	食物栄養学科	2	7	7
	子ども教育学科	3	6	6
	計	10	20	20
合計		20	45	35

□総合型選抜入学試験

学部	学科	募集	出願	受験	合格
人間生活学部	人間生活学科	5	8	8	8
	食物栄養学科	5	14	14	12
	合計	10	22	22	20

□学校推薦型選抜入学試験

学部	学科	募集	出願	受験	合格
文学部	英語文化学科	15	26	26	25
	日本語・日本文学科	15	25	25	23
	文化総合学科	20	31	31	31
	計	50	82	82	79
人間生活学部	人間生活学科	22	8	8	8
	食物栄養学科	15	22	22	22
	子ども教育学科	25	39	39	39
	計	62	69	69	69
合計		112	151	151	148

□その他、藤学園系列高等学校との間に姉妹校推薦入学試験、カトリック協定高等学校との間にカトリック校推薦入学試験があります。

□編入試験(出願のあった学科のみ)

学部	学科	募集	出願	受験	合格
文学部	英語文化学科	若干名	1	1	0
	文化総合学科	若干名	4	4	1
人間生活学部	食物栄養学科	若干名	2	2	2
合計			7	7	3

□大学院

研究科	専攻	募集	出願	受験	合格
人間生活学研究科	人間生活学専攻	8	2	2	2
	食物栄養学専攻	8	1	1	1
	合計		16	3	3

大学へのご支援ありがとうございます

藤女子大学の寄付募集活動は、みなさまの温かいご支援により、2012年度からの累計が1億8千万円に達しました。寄付募集につきまして深いご理解とご協力を心よりお礼申し上げ、ここに感謝の意を表しご芳名を掲載させていただきます。

寄付者ご芳名 (第17回) 期間 2020年10月1日～2021年3月31日 (敬称略・お申込順)

〈保護者〉	〈卒業生〉	〈旧教職員・旧役員〉	〈教職員・役員〉	〈その他、法人等〉	
安岡 研也 田中 誠一 鷺北美津子 菊地 基 石平 貢 古永 能裕 匿名 13名 計 19名	長南 幸子 吉野 美絵 佐藤 史子 中野 洋子 泉 良子 岡 まち子 鈴木 由美 西庄るみ子 計 27名	松岡 敏子 根本 祐子 佐藤千佳子 佐藤 桂子 小川 ミチ 匿名 14名 計 27名	長谷部 清 箱山富美子 黒川 昭和 知地 英征 相原田鶴子 田中 彌八 須藤 純子 橋本 伸也 アロイス・ヘンドリッヒ 松坂 裕子 匿名 4名 計 14名	永田 淑子 木村 晶子 田口 恭子 橋本 友美 匿名 3名 計 7名	めぐみ会 (信徒同窓会) 妹尾 義正 藤の実会 藤女子大学 親交会 大館 晴子 (有) 武隈牧場 武隈昭博 計 6名
計73件 11,798,587円					

■寄付実績・用途のご報告

2020年度寄付受入 実績報告 (2020年4月～2021年3月末)

総計 184件 15,455,587円

2020年度寄付金総計15,455,587円のうち、10,000,000円をキノルド奨学金引当特定資産の積立金へ、残りの5,455,587円を資産取得引当特定資産の積立金へ充当することといたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に係る「学修環境整備奨学金」の原資の一部として、キノルド奨学金引当特定資産60,000,000円 (寄付金による積立額15,064,625円を含む) を取り崩し、対象学生一人あたり50,000円を上限として給付いたしました。

〈内訳〉

卒業生	110件	2,919,000円
保護者	21件	640,000円
旧教職員、役員等	17件	1,613,000円
教職員、役員等	26件	2,753,587円
その他	10件	7,530,000円

小松秀之様より、2019年2月にお亡くなりになったご令姉 小松直子様 (文学部国文学科第25回卒業生) のご遺志として、2019年11月14日に多額のご寄付を賜りました。

生前、直子様は「母校に少しでも役立つような寄付を…」とお話されていたそうです。直子様を偲び、故人のご遺志とご遺族の想いを未来につなぐ形として、図書館本館の蔵書・資料の充実を図るために活用させていただきました。故人やご遺族の皆様の御心に感謝を申し上げ、改めて故人のご冥福をお祈り申し上げます。

中央コンピューターサービス株式会社様より、マスク2,000枚が寄贈されました。(2020年6月1日)



学生へのご支援
ありがとうございます
心より感謝申し上げます

サラヤ株式会社様より、手指消毒用アルコールジェル「サラヤジェルSH1」600本が寄贈されました。(2021年3月8日)



株式会社札幌設備様、石狩市保健福祉部様よりお米が寄贈されました

この度、学生に対する食糧支援として、株式会社札幌設備様よりご提供されたお米 (道産米「ななつぼし」720kg) が、花川キャンパスのある石狩市の保健福祉部様から寄贈されました。ありがたいことに配布しやすいよう、2kgごとに袋詰めした形でご提供いただきました。このような温かいご支援をいただき、教職員一同、心より感謝申し上げます。

今回いただいたお米は、学生部で検討していた学生への食糧支援として、アルバイト収入の減少などで困っているひとり暮らしの学生に対して、1人2kgずつ配布することに致しました。6月8日～11日の予約受付では135名の学生から申し込みがあり、6月14日～18日にかけて配布致しました。



道産米「ななつぼし」を学生へ

学生に対する支援は、今後も食品や衛生用品等の配布も含めて継続的に実施する予定です。このような取り組みにご賛同いただける企業・団体様からの物資等のご提供につきましても歓迎致します。その際は学生課までご連絡いただくと幸いです。コロナ禍においても学生達の学びや生活が充実したものになるよう支援を続けて参ります。

《学生支援についての連絡先》 学生課 北16条キャンパス：011-736-5720 花川キャンパス：0133-74-7045

藤づる～繋がり～

しなやかで長く強い藤づる。
それは藤の学生、卒業生、教職員を繋ぐ絆のよう。

藤女子大学マンドリンクラブ フジフロイライン（フロイラインはドイツ語でお嬢さん）は1966年創部の歴史あるクラブです。イタリア発祥の楽器マンドリンを中心に、マンドラテノーレ、マンドロンチェロ、クラシックギター、コントラバスでオーケストラを編成し、これまで定期演奏会や様々な場面での演奏を通して55年にわたり先輩から後輩へと代々受け継がれてきました。部員の減少やコロナ禍による定期演奏会の中止もこれまで支え続けてくださる卒業生（OG）とともに乗り越えてきました。今回は部のコーディネーターとして長年関わってくださっている卒業生と2021年度部長にご寄稿いただきました。



フジフロイライン
コーディネーター

D.Kさん
保育科 1974年卒業
マンドリン講師

卒業してもフジフロイライン ～これまでのご縁に感謝して～

旧キノルド館3階奥のマンドリンの部室を初めて訪れた時や、先輩・後輩達と練習に明け暮れた日々が今も懐かしく思い出されます。「あなたがたは卒業してもずっとフロイラインです」といつもおっしゃる名誉顧問の林新治先生はじめ、笹谷美恵子先生、舩淵弘市先生、松本あづさ先生、そして渡邊浩先生につなが

る歴代クラブ顧問の先生方と、第1回演奏会から第20回定演奏まで演奏の指導と指揮をされた技術顧問の酒井正忠先生は、学生達を励まし応援し、卒業後も演奏会でお会いするといつも笑顔で迎えてくださいました。

また、OG会事務局が中心となり、会報や10年毎の記念誌「十歳朦朧」（トレモロ）の発行、定演奏受付やステージ裏などで協力、多くの卒部生が定演奏に賛助出演しました。創立25周年には「フジフロイラインOG祝奏会」を開催し、その後は5年毎に学生と卒部生合同で、50周年まで開催してきました。

私も所蔵楽譜や演奏会の音源の保存、海外演奏旅行や祝奏会などに参加したご縁に導かれ、第28回定演奏からはコーディネーターとして、演奏面で学生が困った時にサポートし現在に至っております。2020年は感染症拡大防止の為、演奏会を行う事ができず、企画中の「創立55周年祝奏会」も残念ながら中止となりました。そのような中でも希望を繋ぎ、「フジフロイライン」との出会いに感謝しつつ、マンドリン音楽を通して学生が思い出深い青春の日々を過ごせるよう、卒部生と共に応援してまいります。



第1回 フジフロイライン・マンドリン演奏会 1969年11月22日



フジフロイライン創立50周年記念祝奏会 2015年9月13日



フジフロイライン部長
文化総合学科 3年

I.Yさん

新型コロナウイルス 流行下での部活動

私たち藤女子大学マンドリンクラブ フジフロイラインは、昨今の新型コロナウイルス流行により、活動の停止を余儀なくされていました。部員たち個人の生活状況も違う中、手探りではありますが不定期に活動を継続し、3月23日に堂腰さんふくむOGの方に演奏指導や撮影・録音の

ご協力をいただき、顧問の先生をお招きして小規模な卒業演奏会を開催することができました。

2020年は新型コロナウイルス流行により先行きが不透明で、この先の活動についての方針を全く立てられない状況でした。特に、大学への入構が制限されたため、活動に必要な楽器や備品を取りに行くこともままならない状況でした。そのため、オンライン会議システムを利用して今後の活動方針を話し合い、3月に卒業演奏会を開催することを決定しました。その間、新入部員に対するオンライン説明なども行ない、一度演奏したことがある曲の中で特に部員が気に入っている数曲を演奏することに決め、コロナウイルスの猛威が弱まっていた3月中、活動申請書を提出して数度の全体練習を行ないました。特に卒業生である3名の先輩方と一緒に演奏できたことは、右も左もわからない私たちが在校生にとって多くの財産となり、この卒業演奏会は非対面活動の可能性を広げるよい経験となりました。演奏会は多くの方の協力のもと開催することができました。大学関係の方はじめこれまで活動に携わってくださった全ての方々に心より感謝いたします。



感染予防対策をして行われた卒業演奏会の様子



卒業演奏会を終えて

私のカレッジライフ ～私の楽しみ編～

読書の楽しさ



文学部
英語文化学科
3年
W.Yさん

I am interested in the Bible, mythology, British culture, and Shakespeare. There are a lot of books on these topics that I borrowed from the university's library, and they've been on my bookshelf now for two months. I look at my computer screen for a long time every day while taking online classes, and I'm starting to get tired from this kind of studying. I read the printed books for a change of pace, and this makes me feel refreshed. I am also expanding my own knowledge by reading them repeatedly. When the information from these books connects to the content of the course, I become delighted. The lectures are getting more technical in the third year of university, and I tend to become passive when I'm confused with difficult content. However, I understand that a more active attitude in learning is important for understanding the course content deeply. For that reason, I find reading books in my free time is enjoyable, and it helps me better connect with online learning.



自席期間中、色々な分野の本に触れて自分磨きの時間を作っています

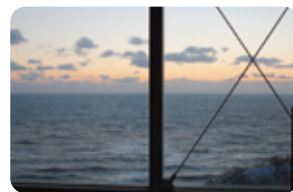
4月になって図書館から本を何冊も借りてきました。オンライン授業の合間に活字に触れると気分転換にもなり、そこで得た知識が授業の内容理解に生きると嬉しいものです。教室に行けなくても、積極的に学ぶ姿勢の重要性を実感しています。

非対面授業に学ぶ『対話』の大切さ



文学部
日本語・日本文学科
3年
Y.Hさん

5月初頭に緊急事態宣言が発令されてから、毎日PCの前で授業を受けています。対面授業が可能だった頃は、授業前や昼食時には賑やかな友人たちに囲まれ、充実した日々を送っていました。しかし、今やそれもSNS上でのやり取りの中に留まっています。友人との日常会話然り、ゼミや講義における論議然り、やはり顔を合わせて言葉を交わすのが一番だな、という事に改めて気づかされています。離れた場所においても、せめて気持ちだけはソーシャルディスタンスを取りたくないものです。



早く自席前のように自由に写真を撮りに行きたい

通常の生活に戻った際には、成人記念に購入したカメラを手に、あちこちに写真を撮りに行きたいです。美しい風景や美味しい食べ物はもちろんですが、何より友人たちの楽しげな表情、滂沱とした笑顔写真を写真に収めたいと思っています。楽しいことを共有し、語り、そして写真に残していく。そんな未来のために、これからも自分自身ができる感染対策に取り組んでいきます。

図書館散策と書の創作

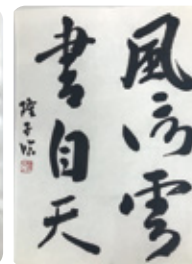


文学部
文化総合学科
3年
I.Tさん

私は社会人入試を経て、一昨年の4月に藤女子大学の門をくぐりました。〇〇年ぶりの学生生活は見るもの間くもの全て新鮮で刺激的で、それは楽しい大学生活を送っていました。しかし昨春、新型コロナの発生で生活は一変。授業は非対面へ移行し、現在も続いています。そんな中での私の楽しみは大学図書館に行くこと。実技科目は対面授業が実施されているので、昨年度書道を受講していた私は毎週授業の前に図書館に寄りました。配架された本の間を歩き講義に関連する本を探することも、その合間に全く違う面白そうな本を見つけることも楽しく、頻度は減りましたが今年も時間を作って出かけています。もう一つの楽しみは文字を書くこと。時間のある時は筆を持ちます。墨の香りは心地よく気持ちが落ち着きます。今も不自由な生活が続いていますが、コロナが終息して自由な学生生活に戻った時、図書館で自分の研究テーマにじっくり取り組むことを楽しみにしています。



創作の書



全国競書大会「推選」

コロナ禍での身近な楽しみ



人間生活学部
人間生活学科
3年
O.Yさん

現在コロナ禍の為、通学及び外出することが少なくなりましたが、身近なところで楽しみを見つけ、学生生活を送っています。私は将来家庭科教員を目指しており、オンラインでの食物学の実験をする授業があります。自宅での実験は、私が普段作らないものを製作することが出来るので、新しい発見がありとても充実しています。ゼミ活動の一環では桜フォトコンテストがあり身近な四季の変化を楽しむことが出来ました。適度に息抜きをし、リフレッシュすることで勉強や課題、家事など充実した毎日を送ることができています。通常の生活に戻った際には短期留学、海外旅行や国内旅行など、まだ自分が訪れたことがない土地で様々な人々や空気に触れ、新たな体験をしたいと思っています。これからは就職活動や教員採用試験の勉強で忙しくなりますが、学生時代にしかできない楽しみを見つけながら頑張っていきます。



ゼミでの桜フォトコンテスト

課外活動に打ち込んで



人間生活学部
食物栄養学科
3年
H.Mさん

現在、私は管理栄養士を目指して日々勉強していますが、思い返してみるとそのルーツは小学生時代にさかのぼります。元々食べることが好きで参加した「食育講座」。調理や座学、現地学習を通して学びを深め、気づけば食への興味が増していました。そして今は受講者ではなく、食育講座のスタッフとして活動しています。楽しく学ぶことができたその経験を今の子どもたちにもさせてあげたいと思い、スタッフ参加を希望しました。しかし、新型コロナウイルスの影響で思うような活動が行えていません。先日、食育講座2021の開催の中止が確定してしまいました。とても残念ではありますが、私はこの悔しさをバネに今は準備期間だと思い、それを有効活用してスキルアップに努めます。そのために普段の授業に一層集中して取り組むことで、いつかまた子どもたちが安心して講座を受けられるための力をつけていくつもりです。

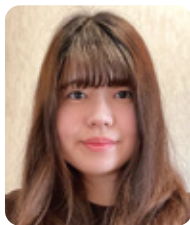


食育講座の実習



食育講座ポスターちらし

心から楽しめるもの



人間生活学部
保育学科
3年
S.Hさん

大学に入学して新しく始めたラクロス。最初は部活動に入るか迷っていましたが、先輩達を見た時に大学生活を楽しむならこれしかない!と思い、始めた。1年目から先輩達とたくさんの試合に出て、勝つことの嬉しさや負けて悔しくて泣いたこと、他大学に友達ができることなどラクロスを中心から楽しむことができた。そんな中、コロナが流行し、ラクロスができずに体を動かすことも先輩後輩と関わることもできなくなってしまった。ラクロスをしている時は、嫌なことも全て忘れて心から楽しむことができて人と関わることの楽しさやスポーツそのものの楽しさを味わえた。私が今一番楽しみなこと、それは何も気にせずに再びラクロスの試合をすることである。新たに入ってくれた後輩と今まで一緒にプレーしてきた先輩、同期と今年どうしても試合がしたい。そして、試合で先輩同期後輩の絆を深め、残りの学生生活をラクロスに存分に捧げて楽しみたい。この楽しさや大変さも含めて、いつか保育者になった時に生きてくことを信じて学びと部活に励んでいきたい。



2019年1、2年生大会での様子



2019年秋季大会

1920年8月に札幌に到着した3人のシスターたちは、早く日本の言葉、習慣、文化などに慣れようと努力し、日本語の勉強も始まりました。翌年8月には、第2のグループである3人のシスターたちが来日しました。6人の生活となり、力を合わせて学校開設という使命に向かって全力を尽くしました。

一方、敗戦国ドイツは巨額の賠償金支払いのため、1922年には財政的に破綻状態になりました。ドイツのマルクは外国で全く無価値となり、校舎建築のためにドイツから経済的支援を当てにすることはできなくなったのです。キノルド師は一人のドイツ人神父様を、アメリカに派遣するよう手配してくださいました。アメリカから送られてくる名簿に、シスターたちが1万通ほどの手紙を送り、貴重なご寄付が届きました。

学校開設の準備として、校長予定者のSr.ヨハンナ・ベルヒマンズはもう一人と一緒に1924年5月に東京に出かけ、雙葉高等女学校や聖心女子学院高等女学校、横浜紅蘭女学校などカトリックの女学校を見学しました。2か月間、校舎・設備・授業・管理運営などについて学んだのです。創立者キノルド師は熱心に情報を集めて、学校開設のために必要な書類や校舎のことなどの準備。校舎は9月に建て始めましたが、設計はその年の春に札幌に来たスイス人のマックス・ヒンデルという建築家が、キノルド師の指導の下に作ったものです。

1924年12月24日に学校の設置認可。それから学校開設の諸準備と入学試験。受験生が十分いるかどうか心配でしたが、定員150名に318名の受験者。合格者を抑えて167名の入学となりました。

初代校長のSr.ヨハンナ・ベルヒマンズは、3月18日に虫垂炎のために入院し、手術は成功でしたが、3日後に腹膜炎を併発。4月8日の入学式も入院中で、Sr.クサヴェラが校長代理を務めて入学式挙行。病状は日ごとに悪化し、多くの人の祈りの中で、5月27日未明、生徒たちの顔を見ることもなく神様のみもとに旅立ちました。会うのを楽しみにしていた生徒たち、そして将来この学校で学ぶすべての生徒たちのために、自分を捧げながら。

Sr.クサヴェラが後任の校長になって、学校の基礎を作りました。



最初の校舎の玉ねぎ塔
(時計とスピーカーは後のもの)



創立者 ヴェンセスラウス・キノルド司教
1871-1952

藤学園創立100周年に向けて

理事長 Sr.永田 淑子

100th
Co-Creating the Future of
Fuji
1925-2025

1925年に創立された藤学園は、4年後の2025年に創立100周年を迎えます。それを目指して2017年に、未来共創ビジョンを作成し100周年記念のロゴマークを定めました。藤の未来を、教職員・学生・卒業生・保護者が一つになって共に創っていかうとするものです。このビジョンは次の5つの柱ですー未来を切り拓く藤(創造力を養う学び)、地域とつながる藤(社会貢献)、世界ではばたく藤(国際理解・交流)、個性の花咲く藤(チャレンジ精神の涵養)、信頼される藤(学生を守る環境)。教職員だけではなく、学生・卒業生・保護者の皆様も、どうぞ積極的に藤の未来のために力を結集して下さるようお願いいたします。先人たちの労苦の上に築かれた現在を、未来へ向かってより一步成長させてつないでいくことができますように。